

広報

あいお

'80

3・1

No. 195

発行秋穂町役場



八坂神社

秋穂浦の宗鎮。祇園町から花香までの氏子が祀った。代々石祠をもって本殿とし、天正3年(1575)2尺角の石祠が建ち、元禄14年(1701)には井原領主が4面2尺5寸余の石造に改めた。現在の石造本殿は寛政7年(1795)の作で、正面6尺3寸・奥行6尺2寸の壯麗な總御影石の作品で、岩屋の石工市宝藤左衛門の作という。(善城寺文書)代々毛利藩に仕えた家柄で同名を襲名している。

社前狛犬1対は文政2年(1819)市宝姓の銘があり、沙汲石桶は慶応元年(1865)市宝義通の作である。

拝殿は3間四面でその間に幣殿がある。

今月の主な内容

- 2・3ページ 万一に備えて加入を、家族そろって交通災害共済へ、3月1日から受付開始。
4月から国民年金の保険料が引き上げ
- 4・5ページ みんなの健康
- 6・7ページ 公民館だより
- 8ページ 郷土小史
- 9ページ 国勢調査の話
- 10ページ お知らせ

万一に備えて加入を

家
そろつて族
交通災害共済へ

3月1日から受付開始

三月一日から、交通災害共済加入の受付を、秋穂側は総務課、大海側は大海支所で始めます。掛け金は従来通りです。

万一に備えて家族そろってご加入ください。

なお、加入申込書は各世帯に配付しています。

加入資格

秋穂町に住民登録または外国人登録をされているかた。ただし、五十五年度中に、他の市町村に転出されても、県内の全町村間と新南陽市を移動されたかたについては、資格はなくなりません。

共濟期間

一人につき年額五百円。ただし中学生以下と七十歳以上のかたは年額三百円。いずれも一括納入です。

共済掛け金

各戸に配付してある「交通災害共済加入申込書」に記入され、掛け金を添えて総務課または大海支所へお申し込みください。

特に注意していただきたいこと

誤って配達されたとき
（誤配達郵便物）につい
てのお願い

希望を胸に新しいスタートをきる友人や知人に、お祝いや激励のお便りを送りましょう。美しいデザインや愛らしい絵などの入ったグリーティングカードも喜ばれるものです。

進学・就職の お祝いをお便りで



等級	災害の程度	金額
1等級	死亡	800,000 ¹¹¹
2等級	360日以上の治療を要する傷害	230,000
3等級	300日以上360日未満の治療を要する傷害	180,000
4等級	240日以上300日未満の治療を要する傷害	140,000
5等級	180日以上240日未満の治療を要する傷害	105,000
6等級	130日以上180日未満の治療を要する傷害	80,000
7等級	90日以上130日未満の治療を要する傷害	65,000
8等級	75日以上90日未満の治療を要する傷害	50,000
9等級	60日以上75日未満の治療を要する傷害	40,000
10等級	45日以上60日未満の治療を要する傷害	32,000
11等級	30日以上45日未満の治療を要する傷害	23,000
12等級	21日以上30日未満の治療を要する傷害	15,000
13等級	14日以上21日未満の治療を要する傷害	13,000
14等級	7日以上14日未満の治療を要する傷害	10,000
15等級	7日未満の治療を要する傷害	7,000



自分の過失(重大な過失を除く)による交通事故(たとえば、自転車による転倒)で負傷した場合でも、見舞金の請求ができます。ただし、交通事故証明書は必要となりますので、必ず警察署へ事故の届け出をしておきましょう。見舞金の請求期間は、事故が発生した日から二か年間です。※ご不明な点は、総務課へお尋ねください。

郵便物は、正確に配達するよう十分注意していますが、もし誤つて配達された場合には、お手数ですが、その旨を適当な紙に書いて郵便物に張り、最寄りのポストへお入れくださいますようお願ひします。

この場合、ただ「誤配達」と書かれただけでは、どこの家に誤配達されたかわからず、再度同じ所に配達されてしまう恐れがありますので、お手数でもお宅の住所・氏名をお書き添えくださいますようお願いします。

赤崎・道中豊明さんの
長男・泰明ちゃん

(1歳5ヶ月)

みんなの健康

春の狂犬病予防注射を実施

4月7・8日に町内を巡回

犬の登録と狂犬病予防注射を次の日程で、町内を巡回して行います。犬を飼つておられるかたは、最寄りの会場ですませてください。

町内巡回日程

四月七日（月）

9:00～10:00 天神町集荷所前

四月八日（火）

東天田公民館前

※当日は、印鑑と手数料をご用意ください。なお個人注射は、五月七日（水）の予定ですが、料金は割り高になります。

13:00～10:30
15:30～11:30黒瀬南公民館前
役場車庫前

手数料
登録料（一年分）二千円
注射料（一回ごと）千二百円
計三千二百円

役場大海支所

赤崎公民館前

花香南公民館前

東天田公民館前

したかのように冷たく、この冷えのため、神経痛、頭痛、肩こり、不眠などを訴えることもあります。寒い冬の間に起きなかつた病



犬の放し飼いはいけません

犬は、登録と狂犬病予防注射を受け、つなぐかおりに入れて人に迷惑をかけないように飼つてください。また、やむをえず犬を飼うことができなくなつた場合は、毎週木曜日の九時までに、町役場または大海支所へ連れて来てください。

からです。
この風によってまき散らされるほこりや花粉が原因となり、眼の結膜や鼻、皮膚に炎症を起こしたり、ぜん息の発作を起

したかのように冷たく、この冷えのため、神経痛、頭痛、肩こり、不眠などを訴えることもあります。寒い冬の間に起きなかつた病

り、その働きが軌道に乗らない不安定なときの自律神経は、非常に敏感です。

人間の心も躁（そう）と鬱（うつ）の両極に走りがちで、とかく狂いが生じやすいのもこのことです。このような時をうまく乗り切るための強い心と体を、常に養つておく必要があります。

「病は気から」ということもあり、自分だけのからに閉じることなく、少しでも心配や不安な症状のある人は、思いきって主治医や専門家に相談することです。また、自然の循環作用の一つだと思って、積極的に気分転換を図つてみることも大切です。



からだと心の健康

春は、入学、就職、転居など日常生活にも変化が起ころり、慣れない生活のリズムに期待や不安、焦りなどが重なりあって、精神的にも、肉体的にも、不健康な訴えが多くなってきます。
「だいぶんいい陽気になりましたね」というあいさつが交わされるところになりますと、「春一番」といわれる風も吹きはじめます。この風は、春のいぶきとして自然現象に変化を与え、人のからだにも、心にも、変調を起こさせます。

それは、風が単に空気を激しく動かすという現象だけではあります。

昔から、三月下旬から四月にかけては「菜種梅雨」と呼ばれ、このころ吹く風は冬に逆もどり

気が、かえって春先になつて現れることもあり、冬に消極的だすることによって、人間の生理現象にまで大きく影響を及ぼす

ことがあります。

献血にご協力

ありがとうございました



二月八日に移動採血車による献血を行いました。寒い中にもかかわらず多くのかたがたのご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。おかげをもちまして、本町における献血運動も、順調に進んでおります。今後も献血運動に対し、より一層のご理解とご協力をお願ひします。

献血者	二月八日
採血	118人
115人	男
女	32人
35人	83人
人	83人

何か一つの保険に入らなければなりません。健康保険制度には八つの種類があり、すべての国民は、このどちらに加入しなければなりません。そして、どの保険に加入するかは、あなたやあなたの家族の職業、住所、所得などによって決まります。加入の届けは法律で定められ、あなたのままであるべき義務です。迷い子にならないでください。

加入届けの遅れはあなた自身の損失です。加入届けの提出を怠るとあなたが困ることになります。病気になつても保険は効きません。そのため、ときには何十万円もの医療費をすべて自分で支払わなければなりません。しかも、「国保税」は共済組合に入っている家族で所得の増えたかた、あなたはもう届け出は済みましたか。健康保険の資格について、疑問

お年寄りの健康と幸せをみんなで考えよう

を考えあげていない、といふことも一つの原因となつてゐるのではないか。

お年寄りの健康と幸せを考えてあげましょう

お年寄りは体力が衰えている上に孤独になります。お年寄り

にいちばん必要なのは、周囲のもの

が、お年寄りの健康状態を正しく知った上で、その日常生活に温

かく気を配つていくことなので

す。保険証を渡すだけではダメで

す。

みんなでお年寄りに合った仕事や奉仕活動をしてもらつたり、軽い運動や趣味を通じて、お年寄りが生きがいのある生活を送れるよ

うに配慮してあげましょう。

みんなでお年寄りに合った仕事や奉仕活動をしてもらつたり、軽い運動や趣味を通じて、お年寄りが生きがいのある生活を送れるよ

うに配慮してあげましょう。

3月の保健衛生行事表



日	曜日	病院名	日	曜日	病院名
1日	土	松本	16日	日	村田
2日	日	村田	17日	月	松本
3日	月	中原	18日	火	三田尻
4日	火	三田尻	19日	水	中原
5日	水	松本	20日	木	三田尻
6日	木	村田	21日	金	松本
7日	金	中原	22日	土	村田
8日	土	三田尻	23日	日	中原
9日	日	中原	24日	月	松本
10日	月	村田	25日	火	三田尻
11日	火	松本	26日	水	中原
12日	水	中原	27日	木	村田
13日	木	三田尻	28日	金	松本
14日	金	中原	29日	土	中原
15日	土	村田	30日	日	中原
			31日		

7	4	日曜日
金	火	受付時間
10:00	~	15:00

保健相談	行事名
大海分館	役場談話室

一般希望者	対策

地域連帯の輪を広げる青年団

指人形劇「さる山の子ざるたち」を発表

人形劇を食い入るように見つめる子どもたち



公民館だより

青年団による指人形劇が、二月三日（日）午前九時三十分から大海分館で、また午後一時三十分から老人福祉センターで行われ、約百六十人の幼児が集まりました。これは、昨年九月に発足した青年団が、地域の人たちと連帯を深めていくため、五十五年の最初の行事として取り組んだものです。お兄さん、お姉さんたちの演ずる指人形劇を見て、集まつた子どもたちはみんな大喜びでした。

人形劇の幕間に子どもたちと遊ぶ青年団の人たち

3月の学級・教室開催日

◎公民館の休館：毎週月曜日

日曜	中央公民館	大海分館
1(土)	図書室読書のつどい	
2(日)	子ども会ハイキング大会	
3(月)	社交ダンス	詩吟
4(火)	トレーニング・青年団・華道	謡曲
5(水)	バドミントン・絵画・詩吟・和裁	
6(木)	民踊・洋裁・居合道	
7(金)	トレーニング・青年団	詩吟
8(土)	謡曲	
9(日)	ギター	
10(月)		
11(火)	トレーニング・青年団	
12(水)	バドミントン・楽焼・絵画・詩吟 高齢者・栄養大学	
13(木)	民踊・洋裁・居合道・家庭教育	詩吟
14(金)	トレーニング・青年団	謡曲
15(土)	謡曲・園芸・テニス同好会	
16(日)	ソフトボール実業団周防地区予選	詩吟
17(月)	社交ダンス	
18(火)	トレーニング・青年団・華道	詩吟
19(水)	バドミントン・絵画・詩吟・和裁 ・よもう会	謡曲
20(木)	民踊・洋裁・居合道	
21(金)	トレーニング・青年団	詩吟
22(土)	謡曲	謡曲
23(日)	ギター	園芸
24(月)		
25(火)	トレーニング・青年団	
26(水)	バドミントン・絵画	
27(木)	民踊・洋裁・居合道	
28(金)	トレーニング・青年団	
29(土)		
30(日)		
31(月)		



子ども会ハイキングに参加しよう

秋穂・大海両地区の子どもが交流することによって、友情と親睦を深め、併わせて郷土の史跡や産業を知らせるという目的で、三月二日(日)子ども会ハイキングを実施します。

九時に秋穂側は中央公民館、大海側は農協支所前を出発し、日地にある石風呂で合流し、繩田造船所を見学、赤崎神社にお参りした後東幼稚園で昼食・ゲームを楽しみ、解散といふ日程です。



高齢者学級に参加して

と思います。

七〇年代の高度成長の急激な変動を乗り越えてようやく世界の仲間入りをしたのですが、これから日本は石油エネルギー資源が大きな問題です。

花香南 赤瀬純一

立春を迎えた二月六日、NHK 山口支局広報部長永妻孝夫先生から、時事問題を拝聴する機会を持ちました。

そこで、私なりにエネルギー問題について私見を述べてみたいと思います。

一九八〇年を迎え、七十年代をふりかえり、さらにこれからの中を考えてみると、そのためやはすだれも立て難いのではないか

講演する永妻孝夫先生

平均〇・三五の成長、過去五十年間でやっと一〇の成長をしたのに対し、日本は戦後三十年で一〇倍の成長をとげました。この劇的に成長は石炭につぐ石油エネルギーのおかげだと思います。

現在、日常生活に必要な石油エネルギーは全体の七五割をしめ、この石油エネルギーを今後五〇割以下にすべくあらゆる使用を節約するよう考えられています。

この石油資源は、六千四百億バレルの埋蔵量しかないとか、他地域に百年分あるいは二百年分はあるなど専門家の説もまちまちです。しかし、いずれにせよ石油の値段があがることはまちがいありません。



読書グループ紫陽花

中野 岩 本 郁 子

新収図書のご案内

一般図書

「哲学」▽二十歳への

読書を通しておしゃべりの会を

持とうと、十数人の女性で昨年の六月から発足しましたこの会は、

三十代から六十代と年齢層も幅広

く主婦あり、職を持つ人、年配のかたがたさまざまです。

月一回の会合も、読書会などと堅苦しいものではなく、気軽に参

加し、ひざをまじえて雑談などに花が咲きます。

仕事や家事・育児などに追われる毎日の中で、本を読むことにより、それぞれ環境の違った人の意見や人生経験の豊富な人の考え方など、いろいろな分野の本を読

み、話し合うことで視野が広がり、自分自身を高めていくことにつな

がるのではないかでしょうか？

この会が、回数を重ねることに

お互いの親しみや理解が生まれ、少しずつ人との輪が広がればと思

います。地道で、息の長いみのりあるグループに成長すると願っています。

写真は紫陽花の人たち

たくましい健やかな秋穂つ子

七〇年代は石油資源によって大きな繁栄をみることができました

が、八〇年代はひずみの時代、各

自分が迷う時代ではないかと思いま

す。そこさまざまな情報を適確

につかみ、進むべき方向をお互いにみいだしていくことが大切だと思います。

（写真新聞社版）▽世界むかし話△全十六巻▽（ほるぶ社版）▽ワシントンのまほうのもくば（C・ブロコフ・エバ）▽森おばけ（中川李枝子）▽山口の伝説（山口県小学校教育研究会国語部編）

児童図書「文学」▽いわさきひろ画集▽全三巻▽（岩崎書店版）▽サトウハチロー・ユモア小説選△全二十巻▽（岩崎書店版）▽原嶋十全集△全十二巻▽（原嶋十全集）▽中恒児童よみもの選集△全十巻▽（読売新聞社版）▽世界むかし話△全十六巻▽（ほるぶ社版）▽ワシントンのまほうのもくば（C・ブロコフ・エバ）▽森おばけ（中川李枝子）▽山口の伝説（山口県小学校教育研究会国語部編）

提言（板坂博之）▽歴史▽長井雅楽詳傳（中原邦平編述）▽防長地下上申△▽（山口県地方史学会編）▽社会科学▽子供にする三分間説教（三好京三）▽お母さんあせらないで（村山貞雄）▽写真集・日本労働運動史（日本労働運動史編纂委員会編）▽文学▽金閣炎上（水上勉）▽僕の赤ちゃんたち（三田誠広）▽女の肖像（芝木好子）▽歴史の流れの中に安倍基雄▽百合子のふるさと辞典（福田百合子）▽遅咲きの梅（津村節子）▽四季・奈津子△▽下▽（五木寛之）▽もつともっと自由を（石川達三）▽女のそろばん△上・下▽（平岩弓枝）▽日曜日△（原田康子）▽もつともっと自由を（石川達三）▽女のそろばん△上・下▽（平岩弓枝）▽砂糖△（曾野綾子）▽葉子が壊れるとき（曾野綾子）▽日曜日△（原田康子）▽もつともっと自由を（石川達三）▽女のそろばん△上・下▽（平岩弓枝）▽砂糖△（曾野綾子）▽葉子が壊れるとき（曾野綾子）



遍明院開山堂

小史 (78)

第一七番下村 善城寺

この札所は、もと秋穂浦の祇園社(現在の八坂神社)に置かれていた。正徳元年(一七一〇)の暮れ、秋穂浦に大火があつて一二四戸を焼失、飢えと寒さで多くの人々が死んだ。そこで京都の祇園社分靈

を勧請、秋穂浦の守護神としてまつるようになり、浦は再び栄えたといふ。

祇園社をまつる前は疫神社があつた。下村大將軍にあつたものを移してまつっていた。だから疫神が薬師に習合して、祇園社本殿裏に「本地薬師如来」の石柱が建てられている。本殿は一間四方、屋根とも総御影石のみごとなもの

で、岩屋の名石工・市宝藤左衛門が、寛政七年(一七九五)に築立したものである。(善城寺文書)

本尊は四国と同じ十一面觀音。

第一八番下村 遍明院

この札所は、もと祇園町にあつた觀音堂に置かれていた。のちに

遍明院に移されたものである。本尊は遍明院と同じ阿弥陀如来。

遍明院はもと盛光院と称し、秋穂氏最後の盛治が、主君大内氏と両親の菩提所として建てたもので、その位はいは永禄五年(一五六二)のもので、現存している。はじめの屋敷地は下村公民館北、墓地隣であったが、安政五年(一八五八)に現在地に屋敷替えしたものである。

この寺の八代目性海法印がその弟子戎屋作右衛門とともに、秋穂八十八ヵ所を開いたことは既に述べた。性海法印は文化九年(一八一〇)の没で、作右衛門は後に善心法師と改め、文政八年(一八二五)まで存命した。文政二年の古

第二九番祇園町

本尊は地藏菩薩である。地藏祭り

は古くは旧暦七月二十四日、今は八月二十四日。この日祇園町では、各戸より米を持ち寄つて当屋祭りをして來た。

何か異変があると地藏さまが汗をかれると言ひ伝え、そのような時は沖へ出る漁師も特別用心したと古老は言う。

第三一、第三三番 善城寺 観音堂

三一番は善城寺地蔵堂に、

三一番は善城寺に置かれていたが、現在地(旧毘沙門堂跡)に移したのは先住藤岡泰賢和尚である。

観音堂と称するのは、今はないが善城寺末の東泉寺觀音堂が付近にあって、その觀音堂を善城寺に移したので、三一番本尊が聖觀世音菩薩であるのはその故からである。

第三四番下村 善城寺

三一番の本尊は弘法大師で、山身語正宗、大海ヶ瀧不動院」と称する。札所奥にある滝っぽで、全身を清めて修業する人も見受けられる。この本尊は、地藏菩薩。

心も清められる。三三は女の厄年に当たるので、厄除け参りの女性も多い。

地図によると旧屋敷に既に開山堂が建立になるものである。

遍明院はもと正八幡宮別当坊であつたので、法衣姿の八幡大菩薩像他二体の仏像と、宝物だった絹紙金泥の法華經八巻(現在県文化財)もこの寺に保管されている。

明治四二年(一九〇九)天神社が村社赤崎神社に併祀されてからも、ここは遙拝所としてまつり続いている。

末東泉寺觀音堂に安置されていたので、本尊も聖觀世音菩薩とするのはその故である。

東泉寺にあった大きな奉經塔は、今は善城寺墓地入口に移されている。この奉經塔寄進者の中に、船木町古手屋又右衛門の名が見える。恐らく秋穂浦の東泉寺門徒であった人であろう。

札所は長浜入口付近に移されたが、最近、塩田跡地の一角に再移転した。

長浜塩田は、文化元年(一八〇四)二月鍛はじめ、同九月潮止め成就された約一六町歩の塩田である。浜主は秋穂の人が多く、問屋株は、當時浜主の一人であつた秋穂浦の平原家に与えられ、以後平原家は屈指の大回船業者になつた。

この札所は、はじめ前記善城寺の地蔵堂にあつたものを、戦後現在地に移した。「宗教法人・中山

青江塩田について早くできたものである。浜主は秋穂の人が多く、問屋株は、當時浜主の一人であつた秋穂浦の平原家に与えられ、以後平原家は屈指の大回船業者になつた。

第三二番長浜 旧塩田入口

この札所は、はじめ前記善城寺の地蔵堂に置かれていたが、享和二年(一七五一)に大海上の庄屋田中文右衛門が太宰府天満宮の

御分靈を勧請、しばらく新川の疫神社に併祀していたが、享和二年(一七五二)年浜中村に流行病がまん延した時にここに移し、以後天神社と呼ぶようになった。(藤家文書)

に石崎の恵美須社を併祀し、宝暦年間(一七五一~六四)に大海の

天御中主尊をまつて來た。そこ

国勢調査の話

昭和五十五年——ことしの十月一日には、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は、国内に住んでいるすべてのかたを対象とした、最も基本的で大規模な統計調査です。大正九年、「文明国への仲間

入り」を合い言葉に初めて実施されて以来、五年ごとに行われ、この調査は十三回目に当たります。

も明らかにされます。その結果は、都道府県や市町村別にまとめられ、行政をはじめ広い分野にわたり、活用されます。

今回から七回にわたり、国勢調査にまつわる身近なお話をご紹介します。

最近、金の「延べ取引」「現物条件付売買」「予約販売等」と称して、お客様から代金の一定割合を保証金、予約金として受け取って行う売買取引が増加しています。

金を購入したい人は、うまいも
うけ話にとびつかず、信頼できる
販売業者から購入することをお勧
めします。



國と郷土を考える

国勢調査の話

十月一日は何の日でしょう?
赤い羽根共同募金の始まる日
法の日

は一日多いですが)のうちで、十月一日を選んだ理由はなんだったのでしょうか。

なぜ「十月一日」なのか

それに、大事なことがもうひとつ、ことしは五年に一度の「国勢調査」の日です。

国勢調査は、ことしで十三回目を迎えたが、大正九年の第一回以来、ずっと十月一日に行われてきました。この大規模な調査を実施するにあたって、一年三百六十五日――（ことし

え違います。その辺の事情について、大正九年の第一回調査の報告書を見てみましょう。

まず、年末・年始ですが、この時期は「取引の決算、年賀の風習がある」うえ、地域によつては「積雪が深く不適当」。また、夏は「炎熱が激しく」これまた適さない。残るは春と秋で

・年度の平均値。として、行政上の利用に便利だから、という。いずれにしても、大正九年以来十三回、毎回十月一日に行われてきたということは、やはり私たち国民の暮らしのリズムからいっても、国勢調査の日として、最もふさわしい日、ということなのでしょう。

確定申告は じめに

物の受け渡しをすることを定めていますが、その期日が到来するまでの間に保証金の積み増しを請求されるなど、意味のわかりにくく特別の条件が課されていることが多い、各地でトラブルが発生しています。

すでに各関係当局の窓口には、このようないまいちな取引をしたために大損をしたという事実が報告されていますが、あなたもそうした損をして困ることのないよう、十分ご注意ください。

①必ずもうかるかのような説明をして、孰よう 「延べ取引」「予約取引」を勧めること。

②財産形成の手段として、あなたも国が推しようしているかのようなことを言うこと。

③しっかりと契約書面を交付しないこと。

④いかにももつとももらしい金価格の推移を示す相場表のようなものをみせること。

などがあげられます。



所得税、住民税の申告と納税は、三月十五日までとなっています。ちらし等でお知らせしています。うに、二月二十五日から三月八日まで、各部落をまわって申告相談をお受けしています。該当日に仕事などの都合で来られない人は、十五日までに由告されますよう、お知らせします。

あいまいな金取引の
誘いにご注意を!!

昭和55年3月1日

広報あいお



届いてますか入学通知

教育委員会では、四十八年四月二日から四十九年四月一日までに生まれた児童の保護者へ、すでに入学通知を差しあげていますが、転入あるいはもれなどで、入学通知が届いていないかたがあります。たら、教育委員会（電話二二三一、有線二三四二）へご連絡ください。

奨学生を募集

町奨学会では、次のとおり五十年度の奨学生を募集します。ご希望のかたは、教育委員会へお申し込みください。

4月1日に表示登記の無料相談

秋穂町に住民登録があり、二年以上居住している人が、高校、大学で修学する場合、奨学金の額等、奨学金は月額六千円で無利子。償還方法は、終業後一年据え置き、四年以内の償還です。

申し込み期限 三月十日 詳しいことは、教育委員会へお尋ねください。

固定資産課税台帳の総覧を行います

この制度は、昭和五十五年度に

ついての固定資産の価格等の登録を、関係者の皆さんに確かめていたたく期間です。

期間、場所は次のとおりです。

三月一日から三月二十一日、平日午前八時三十分から午後四時三十分、土曜日午前八時三十分から十二時まで。

※日曜日、祭日はのぞきます。
場所 町税務課

補聴器の修理は月2回実施します

日時 一回目：第一水曜日午前十時ごろ。二回目：第二木曜日午後三時ごろ。
場所 町民相談室

相談は無料ですが、修理費については、一部負担していただく場合があります。身障者手帳のないかたは、実費となります。

山口県土地家屋調査士会では、四月一日の「表示登記の日」に表示に関する無料登記相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

日時 四月一日（火）午前九時から午後三時まで。

場所 德山・山口地方法務局

申込み受付 三月一日より下

詳しいことは、町産業課、商工、山口県中小企業振興協会（電話山口二三一三一七）へお尋ねください。

ど。

詳しいことは、山口県土地家屋調査士会（電話山口二二一五九七五）または、地元の土地家屋調査士にお尋ねください。

中小企業事業主のかたへ設備貸与制度のご案内

設備貸与制度は、設備の近代化を図る場合、その資金を自己調達することが困難な企業に対して、企業が希望する設備を（財）山口県中小企業振興協会が代わって購入し、これを企業に現物貸与する制度です。

設備の貸与を受けた企業は、代金を長期、低利の割賦で支払い完済すれば、その設備は企業のものになります。

対象企業 一年以上現在の事業を継続していること。原則として従業員二十人以下の企業であることなどの制限があります。

対象設備 国および県が定めた設備（各業種部門で多くの設備が定められています）

貸与料の支払い 六ヶ月ずえ置き三月ごと十七回払い

貸与設備額の限度 一企業当たり二十万円以上～千五百万円以下

町の人口

<前月対比>

人口	9,396人	-2
男	4,491人	-3
女	4,905人	+1
世帯数	2,469	-1

<住民基本台帳 2月1日現在>

3・4月(予定)の休日診療医院（吉南医師会）

時間：9時から18時まで

日	内科Ⅰ	電話	内科Ⅱ	電話	外科	電話
3月2(日)	小郡・第一病院	08397-②-0333	二島・藤井医院	083987-2002	小郡・第一病院	08397-②-0333
9(日)	上郷医院	ク ②-0916	秋穂・有富医院	2705	小川整形外科	ク ②-2887
16(日)	田中内科	ク ②-2325	佐山・田村内科	083989-4749	小林外科	ク ②-1515
20(祝)	嘉川・徳田医院	083989-2512	阿知須・同仁病院	083665-2130	三隅外科	ク ②-1003
23(日)	小郡・河端内科	08397-②-3820	秋穂・小野医院	2353	阿知須・同仁病院	083665-2130
30(日)	岡村医院	ク ②-2053	阿知須・新井医院	083665-2048	秋穂・吉武医院	2330
4月6(日)	岡医院	ク ②-2388	秋穂・三河内医院	2711	小郡・林病院	08397-②-0411

今月の心配ごと相談日 11日（火）大海分館・21日（金）老人福祉センター

これくらいと思う油断を火が狙う!!